

新築中	増改築中	転居前
○		○

名簿番号	
------	--

平成 30 年分贈与税（住宅取得等資金関係）提出書類

平成 31 年 3 月 15 日において新築の工事が完了に準ずる状態にある場合の方用

※ この書類は、「平成 30 年分『住宅取得等資金の非課税』の添付書類一覧新築又は取得用 二面」又は「平成 30 年分『住宅取得等資金の贈与を受けた場合の相続時精算課税選択の特例』の添付書類一覧新築又は取得用 二面」の「○『住宅用の家屋の新築又は取得』に関する事項」の【平成 31 年 3 月 15 日において新築の工事が完了に準ずる状態にある場合】に掲げる書類です。

_____ 税務署長 殿

私は、下記 1 の住宅用の家屋が新築工事中であるため、工事完了後遅滞なく住宅用の家屋を居住の用に供すること及び居住の用に供したときは遅滞なく下記 3（住宅用の家屋が省エネ等住宅に該当する場合は併せて下記 4）の書類を提出することを約します。

記

1 新築工事中の住宅用の家屋

所在地 : _____

種類 : _____ 延床面積 : _____ m²

2 居住の用に供する予定時期（平成 31 年（2019 年）12 月 31 日までに居住の用に供する必要があります。）

_____年_____月_____日

3 住宅用の家屋の登記事項証明書（贈与を受けた金銭で、住宅用の家屋の敷地である土地等も取得した場合にはその「土地等に関する登記事項証明書」を含む。）

4 住宅用の家屋が省エネ等住宅に該当する場合には、次のいずれかの書類

① 住宅性能証明書

② 建設住宅性能評価書の写し（次のいずれかに該当するものであると評価されたもの）

イ 断熱等性能等級 4 ロ 一次エネルギー消費量等級 4 又は 5 ハ 耐震等級 2 又は 3

ニ 免震建築物 ホ 高齢者等配慮対策等級 3、4 又は 5

（注）設計住宅性能評価書とは異なります。

③ 長期優良住宅建築等計画の認定通知書の写し及び住宅家屋証明書若しくはその写し又は認定長期優良住宅建築証明書

④ 低炭素建築物新築等計画の認定通知書の写し及び住宅家屋証明書若しくはその写し又は認定低炭素住宅建築証明書

平成_____年_____月_____日

住 所 _____

氏 名 _____ 印

工事請負建設業者等による証明書

_____氏との請負契約により新築中の上記 1 の住宅用の家屋は、平成 31 年 3 月 15 日において、新築に準ずる状態（屋根（骨組みを含む。）を有し、土地に定着した建造物として認められる時以後の状態）であることを証明します。

○ 工事完了予定年月 _____年_____月

平成_____年_____月_____日

住 所（所在地）_____

氏 名（名称）_____ 印

※ 平成 31 年以降の元号の表示につきましては、便宜上、平成を使用するとともに西暦を併記しております。